

○令和5年度助成金交付決定事業実績

助成事業の名称		モンゴル・バヤンホンゴル総合生協学校生徒来訪受入事業	
団体名		大分バヤンホンゴル交流協会	
助成額		634,000円	
事業費		2,149,643円	
事業実施期間		令和5年11月19日～11月25日	
概要		大分市とモンゴル・バヤンホンゴルの子どもたちの健全育成と両市民の交流促進を目的に、モンゴル・バヤンホンゴル総合生協学校の生徒8名、校長、教師2名、バヤンホンゴル ソム長の計12名を招待した。期間中は、植田西中学校での学生交流や南蛮BVNG交流館、大分市立美術館、日本製鉄大分製鉄所などの施設見学が行われた。また、着付けや生け花、和太鼓などの日本文化体験なども行われた。 ※ソム長…バヤンホンゴルという群の長	
			
助成事業の名称		大分武漢学生オンライン交流会	
団体名		大分武漢学生オンライン交流会実行委員会	
助成額		69,000円→48,000円(最終)	
事業費		102,469円	
事業実施期間		令和5年11月25日	
概要		友好都市である武漢市との相互理解・交流促進のために、大分と武漢の学生を対象にZoomによるオンライン交流会を実施。「持続可能な社会に向けてできること」、「私たちが望む日中友好の未来」をテーマに意見交換を行ったほか、アルバイトや流行りのファッションについてなど身近な話題についても意見交換を行った。さらにお互いの都市のプロモーション放映なども行った。 ・大分県内大学生出席者数…9名 (内訳:大分大学5、APU1、芸術文化短期大学3) ・武漢市大学生出席者数…11名 (内訳:武漢大学3、中南民族大学2、湖北大学2、江漢大学2、武漢商学院2) 参加学生合計 20人 ・大分、武漢会場オーディエンス…40名/ LIVE配信 視聴アクセス数…140名 参加者合計 180名 全体総計 200名	
			
助成事業の名称		第5回日韓友好のつどい in OITA	
団体名		NPO法人日韓芸術文化交流会	
助成額		997,000円	
事業費		3,695,890円	
事業実施期間		令和6年2月15日～2月16日	
概要		日韓の民間交流を促進し、両国の相互理解を深めることを目的に2日にわたって開催された。 1日目 前夜祭として韓国映画の上映が行われた。 2日目 日中は、韓国の映画監督や評論家によるトークイベントやテコンドーのパフォーマンス、韓国慶州市の写真展などが実施された。夜は、韓国俳優をゲストに招きレセプションが開催された。韓国料理のbuffetが提供され、韓国釜山市の伝統舞踊や日田市の日田もりあ駄い(もりあげたい)によるダンスなどが披露された。 ・来場者数:450人/2日間合計 ・YouTube視聴回数:535回 ※3月末時点	
			

助成事業の名称	2024デフビーチバレーボール・アジア大会大分市開催に向けた Deaf Beach Volleyball Friendship Games 2024 in Japan	
申請者名	一般社団法人日本デフビーチバレーボール協会	
助成額	1,000,000円	
事業費	3,536,672円	
事業実施期間	令和6年3月22日～24日	
概要	第25回デフリンピックが2025年に東京で開催されることを契機に、国際親善大会を開催し相互の技術向上を図るために開催された。また、スポーツにおけるノーマライゼーション実現のため、今年はYoutube 配信で試合の要約筆記や手話通訳を同時配信した。健常者と障がい者の枠を超え、人々がビーチでスポーツを楽しめる環境作りのため、シットイングビーチバレーや車いすレーサーの体験会なども行われた。 ・外国人選手/コーチ 招聘数…8名(ポーランド4名、ドイツ2名、オーストラリア2名) ・運営スタッフ…149名 ・来場者数…約2700名 ・Youtube視聴回数…1,534回 ※3月末時点	
		
助成事業の名称	日本語で話そう！～Let's talk in Japanese～	
申請者名	川野 優希	
助成額	291,000円	
事業費	291,971円	
事業実施期間	前期: 令和5年10月15日～11月19日 後期: 令和6年3月3日～3月31日	
概要	大分市に居住する日本語学習者を対象とした日本語教室を開講。初級クラスでは、簡単な文法や語彙を活用しながら日本語での日常会話の習得を目指した内容、中上級クラスでは大分市で暮らす上で困っていることなどをテーマに上げ、参加者同士や日本人ボランティアとの意見交換を行った。また、日本語学習者および日本人講師・ボランティアなどが集まり、繋がる場の機能も果たした。 ・初級 外国人参加者数…11名 ・中上級 外国人参加者数…8名 ・日本人ボランティア 参加者数…12名	
		